

不況脱出の鍵：イノベーション

～これを生み出す教育、研究開発、成長インフラ部門の
活性を大胆に刺激すべき～

平成21年3月18日

原子力委員会委員長 近藤駿介

不況脱出の鍵：イノベーション

～これを生み出す教育、研究開発、成長インフラ部門の活性を大胆に刺激すべき～

イノベーションを生み出す教育、研究開発インフラへの重点投資

○ 環境・エネルギー資源制約を突破し、先端技術製品のトレンド設定を巡る激しい国際競争を勝ち抜く、イノベーションと人材を生み出すために

1. 研究開発、教育インフラの飛躍的充実：

- 各部門のインフラの改修・改良の前倒し推進
- 大学、学校、科学博物館、病院等の防災、耐震化
- 研究教育設備の充実、老朽研究施設の更新の加速
- IT環境の整備



重粒子線がん治療



研究用原子炉

2. 国及び民間の研究開発を格段に刺激：

- 国の研究開発投資の前倒し実施
- 民間に対する研究開発助成資金の大幅積み増し



原子炉による水素製造



大強度陽子加速器 (J-PARC)

3. 再生エネルギー、原子力、脱炭素技術、省エネルギー技術の研究、開発、利用推進政策の抜本的強化のため、省庁を横断する「エネルギー革新会議」(仮称)を設置し、

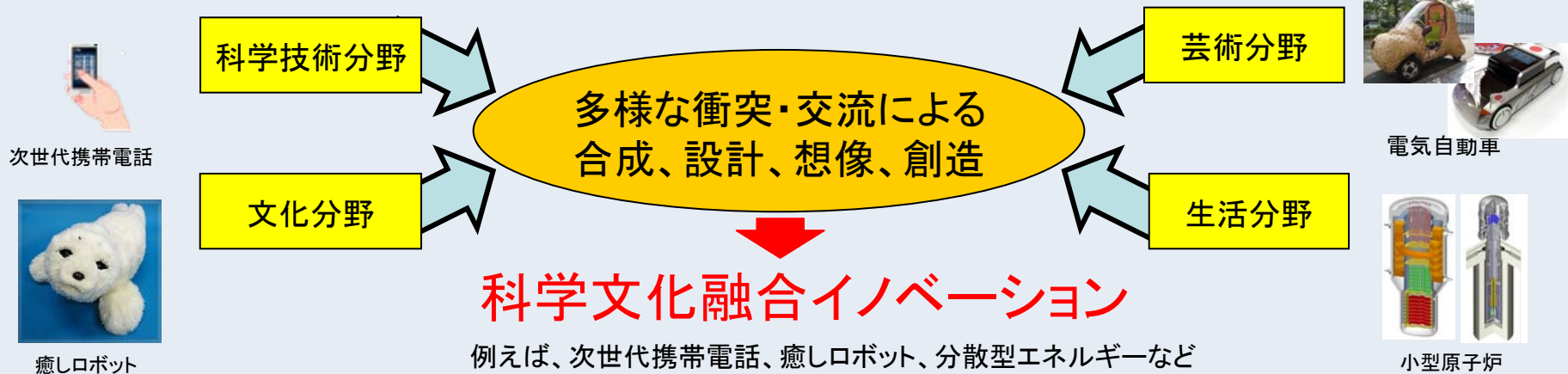
- Transformationalな技術開発を含む基礎・基盤的研究開発活動への手厚い投資
- ワンストップで規制例外化措置を講じ、新技術実証・市場化テストを迅速に推進

不況脱出の鍵：イノベーション

～これを生み出す教育、研究開発、成長インフラ部門の活性を大胆に刺激すべき～

科学文化融合イノベーションを生む多様性の衝突・交流機会を強化

○ 我々は *Post-Scientific Society** に入りつつある。そこでは地球規模で多様な人間、社会、文化の知性が衝突・交流して生まれる「科学文化融合イノベーション」が繁栄をもたらす可能性が高い



多様な国、分野の人の衝突・交流、ネットワーキングの場を全国で展開

- 文化、芸術、生活、科学技術の出会う科学祭、国際交流会議の開催
- 多様な知性の交流を目的とした人材招聘プログラムの推進
- 知の衝突と交流の場としての知的活動の国際コンペの推進

* George Mason 大のC.T.Hill 教授が命名した科学があらゆる人間活動に関係して、それぞれの分野のイノベーションが科学に支えられて人間の多様なニーズに的確に応えている社会